

2024 研修プログラム

《 募集要項 》

第1回 第2回

8/21 (水)	10/16 (水)	10:00~10:30	開講式・オリエンテーション
		10:30~12:00	① 障害者雇用の支援制度 樋口 佑樹 (静岡公共職業安定所 雇用指導官)
		13:00~14:00	② 職業リハビリテーション概論 (静岡障害者職業センター) 8/21 森本真央 (カウンセラー)、10/16 村上想詞 (上席カウンセラー)
		14:10~15:10	③ 聴覚障害の特性と職業的課題 宮城 徹也 (静岡県立沼津聴覚特別支援学校 進路指導主事)
8/22 (木)	10/17 (木)	10:00~11:00	④ 障害者就業・生活支援センターの活動 夏目 芳行 (障害者就業・生活支援センターぼらんち センター長)
		11:10~12:10	⑤ 精神障害の特性と職業的課題 野呂 耕助 (メンタルクリニック・ダダ 理事 公認心理師)
		13:00~14:30	⑥ 高次脳機能障害の特性と職業的課題 建木 健 (NPO法人えんしゅう生活支援net 作業療法士)
		14:40~15:40	⑦ 働く障害者の権利擁護 ～支援者として知っておくべきこと～ 高貝 亮 (浜松総合法律事務所 弁護士)
8/23 (金)	10/18 (金)	10:00~11:30	⑧ 企業における障害者雇用の取り組みおよびテレワークでの可能性 鈴木 英輔 (株式会社ユニスマイル ワークステーション静岡 所長)
		11:40~12:10	⑨ 働く障害のある人から
		13:00~14:00	⑩ 視覚障害の特性と職業的課題 古橋 友則 (NPO法人六星 代表理事 歩行訓練士)
		14:10~15:40	⑪ 知的障害・発達障害の特性と職業的課題 西村 浩二 (静岡県東部発達障害者支援センター アスタ)
8/27 (火)	10/22 (火)	10:00~12:00 13:00~15:00	⑫ ジョブコーチ支援の実際 ～アセスメントからフォローアップまで～ 小松 邦明 (たかはま障がい者支援センター)
8/28 (水)	10/23 (水)	10:00~12:00	⑬ しずおか障害者就労支援ネットワーク拠点紹介と支援事例 各拠点代表
		13:00~13:30	⑭ 静岡県ジョブコーチの説明 浜松NPOネットワークセンター
		13:40~15:10	⑮ グループワーク
		15:10~15:30	閉講式

(敬称略)

《 目的 》 障害のある人が、職場の習慣や人間関係、作業内容に適応して働いていけるよう支援する者を養成する

《 開催方法 》 第1回：静岡県男女共同参画センターあざれあ 5階 第3会議室 (会場のみ開催)
(静岡市駿河区馬淵 1-17-1)

第2回：オンライン (Zoom) 及び アクトシティ浜松研修交流センター (会場)
(浜松市中央区中央 3-9-1)

<第2回目注意事項>

- ※ ご都合にあわせ、「オンライン (Zoom)」か「会場」を各日ごとに申込み時に選択して下さい。
- ※ オンライン受講される方は、原則、カメラ ON (顔だし) をお願いします。
- ※ 静岡県ジョブコーチとして活動を希望する方は、4日目は原則会場参加
- ※ 講師は4日目を除き、オンラインで講義を行います (全日、会場での受講は可能です)。
- ※ 日により会場 (部屋) が違いますので、詳細は受講要項でお知らせします。

《 募集人数 》 各回 60名

- (1) 静岡県ジョブコーチとして活動を希望する人 **(全講座受講必須)**
 - (2) 企業等で障害のある人の労務管理・現場管理を行っている人
 - (3) 障害者福祉施設等で障害者の就労支援を行っている人
- 尚、受講は(1)(2)を優先し、(3)については、希望者数が募集人数を超えない範囲で受講可能となります。

《 受講料 》 無料

《 資料 》 データで配付 (受講講座のみ) **※ 紙での資料配付はありません。**

《 募集期間 》 第1回研修：5月27日 (月) 正午～7月31日 (水) 正午
第2回研修：5月27日 (月) 正午～9月30日 (月) 正午
※ 第1回・第2回、どちらかでの申込みとなります。

《 修了証について 》 全講座時間の約8割 (980分) 以上出席し、レポートを提出した方に修了証を発行します。

※ 企業等から参加された方で、研修終了後、障害のある人の支援困難な労務管理・現場管理等についてご要望があれば、経験豊富なジョブコーチスーパーバイザーが助言や提案を行います。

※ 全講座受講し、終了時アンケートで「**県ジョブコーチとしてすぐに活動を希望する人**」には

- 後日実習説明会のご案内をします。
- 各地域にて実習を行っていただきます。ただし、御本人の希望、実習状況等により最終的に県ジョブコーチとして活動することとされないケースもあります。